

(様式 6 号)

我湖小発第 6 号  
令和 4 年 5 月 9 日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立湖北小学校 学校運営協議会  
会長 太田 悟

令和 4 年度 第 1 回学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第 1 2 条の規定について、次のとおり報告します。

出席者氏名：太田 悟・星野 朋則・古内 新一・海老原 純子・藤井 明美・吉田 千代子・城 健夫  
長田 英一・甘利 尚資・飯塚 康雄

記録者氏名：甘利 尚資

(令和 4 年 4 月 2 7 日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1. 開会・校長挨拶	校長	挨拶と学校の近況
2. 自己紹介	各自	各自の自己紹介
3. 会長・副会長の確認	教頭	会長を太田悟委員 副会長を星野朋則委員にお願いし、委員全体で承認した。
4. 協議		
① 学校経営方針の説明	校長	資料にて説明
② 教育課程の説明	教務	資料にて説明
③ 年間行事の説明	教務	資料にて説明
④ 質疑応答	委員	運営協議会が始まるにあたり、中学校区での集まりがあると聞いているが、中学校区では集まらないのか。また、昨年実施できなかったミニ集会も実施の予定があるのか教えてほしい。
	校長	現状始まったばかりで、新しい体制に十分に慣れていない。まずは、本校の運営協議会をしっかりと機能させ、段階的に中学校区での運営協議会の開催をしていきたい。よって、すぐには中学校区運営協議会の開催は考えていない。

		<p>しかし、ミニ集会の実施が可能であれば、中学校区で共同開催し、委員の皆さんにも参加していただき、今後の活動に生かしていきたい。</p> <p>ミニ集会のテーマについても、運営協議会で話し合い興味ある内容にしたいと考えている。</p>
	委員	今年度、委員に推薦され引き受けたが、何をしたらよいかわからない。外からでは見えない学校の状況を少しでも理解し、できることがあれば協力したいと思っている。
	校長	運営協議会委員の皆さんができることについては、これから考えていきたい。また、ボランティアの方たちとの協力態勢についても、今後定着させていきたいと考えている。
	委員	地域に関わることで、協力できればと考えているが、何をしたらよいかわからない。我々協議会委員が率先して動かなければならないのか。
	校長	委員の皆さんのご負担にならないように、中学校区で考えていきたい。
	委員	部活動については大きな変化がみられるのか。
	校長	教員の働き方改革により、職員の超過勤務について問題になっている。県の部活動に関するガイドラインに従って、実施日数や時間など縮小する形で対応している。
	委員	部活動については、職員の負担が大きいのではないか、運営協議会の機能を生かし、民間の指導者へと移行してもよいのではないか。
	委員	運営協議会が目指しているものは、学校運営に地域が参加することだと思う。勝利至上主義にとらわれない、スポーツ環境の整備に尽力していきたい。
	校長	部活動の民間の指導者については、現在検討中である。
⑤ 学校経営方針・教育課程・年間行事の承認	会長	<p>内容の説明、協議を通して、承認される場合は拍手をもって承認としたい。(全員一致)</p> <p>学校経営方針・教育課程・年間行事は承認された。</p>
⑥ 湖北中区グランドデザインの説明	教頭	資料にて説明
⑦ 質疑応答	校長	前任校の取り組みを参考に考えると、中学校区で考えや情報を共有していくことが大切だと考える。

5 閉会	委員	コロナによっていろいろなことが中断されてしまっているが中学校区でのつながりを強化することが重要だと思う。
	委員	学校の関係者だけで分かっていて、学校の外にいる我々は何もわからない。学校の情報をできるだけ教えてほしい。
	校長	以前は、放課後学習支援や授業の支援のボランティアがあったが、コロナで全部なくなってしまった。子どもや学校と関われる場を作ってほしい。
	校長	コロナの感染状況により、何ができるのかも判断するのが難しい。お互いアイデアを出し合い、協力する側も協力される側もそれぞれに利点がある関係づくりを目指していきたい。
	教頭	グラウンドデザインについては、今回の提案がこれからの基本となる。運営協議会の4回目に、反省と次年度のグラウンドデザインを承認していただきたい。今年度、お気づきの点があれば、いつでもご意見をお願いしたい。
	会長	内容の説明、協議を通して、承認される場合は拍手をもって承認としたい。(全員一致) 湖北中区のグラウンドデザインは、承認された。
	校長	挨拶
	教頭	次回の開催は、6月18日(土)。

傍聴人 0人(発言者数0名)